

レセプト二次点検のポイントを説明

★令和元年9月3日

令和元年度レセプト点検研修会

グランメッセ熊本において、本会主催のもと「令和元年度レセプト点検研修会」を開催し、県内保険者及び後期高齢者医療広域連合のレセプト点検員など59人が参加した。

本研修会は、保険者及び後期高齢者医療広域連合が行うレセプト点検事務の支援として、本会業務計画に基づき開催した。

始めに、緒方審査管理課長が「本会では、国保中央会及び全国国保連合会で策定した“国保審査業務充実・高度化基本計画”に基づき、審査基準の統一や差異解消など、審査業務の充実・高度化に向け取り組んでいる。この研修会が、皆様方の知識向上となり、結果、医療費適正化、国保財政の健全化に繋がっていただければ幸いである。」と挨拶した。

続いて、レセプト二次点検のポイント、留意事項等について、医科担当職員は事前に受け付けた質問事項に係る回答を中心に、調剤、歯科担当職員は事例を中心に説明した。



村上課長補佐
(調剤)

伊藤主任
(歯科)

衛藤主査
(医科)



研修会の様子